

2024年9月19日

各支部執行部 御中  
組 合 員 各 位

日清製粉労働組合  
中 央 執 行 部

## 第71期 第2回中央執行委員会 報告



日時 : 2024年9月10日(火) 11:00 から 9月12日(木) 17:00 まで  
場所 : 組合本部事務所(赤木、荒井、松本、島津、西村、佐々木、村田、益田)

### <第2回中央執行委員会 議題>

#### [討議事項]

1. 「10本の活動の柱」に関する取り組み検討
2. 支部長・書記長会議の内容検討
3. 11月労使協議会の取扱いテーマ・質疑案検討
4. 2030Vison 策定に関する件
5. 申入れ協議の対応に関する件
6. その他

#### [報告事項]

1. フード連合関連
2. その他

#### [討議事項]

### 1 「10本の活動の柱」に関する取り組み検討

今期取り組む「10本の活動の柱」について、以下の通り議論した。

#### (1) 活動の柱① 「多様な価値観を踏まえた総合的な労働条件の改善」

##### 2025春闘対策

組合員一人ひとりが現場で取り組んできた「頑張り・創意工夫」や、具体的な「業績貢献」「施策貢献」について、第71期も年間2回(10月及び2月)に分けて集約することとする。各社毎に頑張りの声を挙げる際のポイントを整理した上で、追って各支部に依頼する予定としているため、対応をお願いしたい。

支部には2回の集約で手間をかけていることは認識しているが、この2回集約を実施すること

で春闘時の「声」の質・量ともに非常に高くなり、交渉団としても会社からの反応が変わってきた実感があり、引き続き協力をお願いしたい。

また、2025年からは一時金の係数適用会社の変更により、原籍会社の一時金係数が適用される組合員と在籍会社の係数が適用される組合員が混在する部署が発生する。そのため今期は頑張りの声を一時金の係数適用会社ごとで収集した上で、原籍も把握したいと考えている。管理が煩雑となる支部もあるため今期は報告用紙をWordからExcelに変更する。

また、各支部で職場委員を活用した意見集約が行いやすいよう報告用紙とは別に支部内での意見集約用フォーマットを展開する予定としているので必要に応じてご活用いただきたい。

## (2) 活動の柱②「所定外労働時間の実態記録の定着」

### ① 所定外労働時間のデータの分析及びヒアリングによる実態把握

労働時間の「過少申告ゼロ」を目標として掲げ、アンケートやヒアリングを実施してきた。今期もアンケート結果をもとに随時必要に応じてヒアリングの実施を行う方針とする。ヒアリングの結果、必要に応じて事業場とも協議の場などで問題提起していただきながら、過少申告ゼロを目指していくことに変わりはない。対応に困る場合には本部にいつでも相談願いたい。

## (3) 活動の柱⑤「こころとからだの健康サポート」

安全衛生分科 A・B 委員会について、10月25日に開催される支部長・書記長会議にて安全衛生分科A・B委員を決定する予定。本部としては11月13～15日に広島で開催される全国産業安全衛生大会に西村書記次長と佐々木中執が参加し、情報収集を行う。

また、今期は新たな組合員向けの福利厚生として、FPコンサルタントへの相談サービス及び外部キャリアコンサルタントへの相談サービスをトライアル予定としている。正式にサービスを開始した際には機関紙や本部連絡を通じて発信するのでご確認いただきたい。

## (4) 活動の柱⑥「現場の事実に基づいた本音の労使協議」

今期も本部としては、各支部に対し、支部労使協議会の充実に向けたアドバイスやサポートを行っていきたいと考えており、まずは各支部の労使協議会のスケジュールを把握することとした。

また、昨年の支部労使協議会の議事録が未提出の支部は実態把握のために提出願いたい。

## (5) 活動の柱⑦「合理化3原則に基づいた労働生産性の向上」

労働組合として生産性向上に取り組む背景・意義・目的を整理し、生産性向上に向けた職場毎・個人毎の取組みの事前集約について議論した。昨年度と同様に、次回の「頑張りの声」の意見集約時(2024年10月)にあわせて、組合員の「業務改善」について意見集約することとしたい。

## (6) 活動の柱⑨「地域のボランティアをはじめとした社会貢献活動の推進」

本部主体の活動として70期は「書き損じはがきキャンペーン」を行ったが、今期も継続して実施したいと考えている。支部独自の取り組みについては、昨年の各支部の社会貢献活動取り

組みについてヒアリングし、他支部に横展開していきたい。

#### (7) ビジョン全体に関する取り組み

「2025 Vision」の達成に向けた取り組みとして、「ナイスアクション大賞 for Vision」の取り組みの進め方について討議し、今期の表彰方式について検討を行った。70期と同様に今期についても「活動の柱部門」と「コミュニケーション部門」の2部門について各支部で取り組んでいただき、表彰を行うこととしたい。

### 2 支部長・書記長会議の内容検討

10月25日に集合開催で実施する支部長・書記長会議について、本部からの説明内容、及び討議テーマについて議論した。内容については、別途発信している本部発を参照願いたい。

### 3 11月労使協議会の取り扱いテーマ・質疑案検討

11月に実施する本部労使協議会の取り上げテーマ、質疑の中執案について討議した。支部訪問での各支部の意見も踏まえて、組合としての質疑を決定していく。

### 4 2030 Vision 策定に関する件

今期で2025 Visionは最終年度を迎える。そこで今期は2025 Visionにおけるこれまでの取り組みを振り返りながら、新たなビジョンとなる2030 Visionの策定に向けた検討を行っていく。中執②では活動の振り返りおよび「2030年の私たちを取り巻く環境」についての意見交換を行った。Vision策定会議の討議内容については随時発信する予定としている。

### 5 申入れ協議の対応に関する件

9月17日に実施した「仕事と家庭の両立支援施策拡充等のための社員就業規則及び労働協約改正の申し入れ」協議ならびに「執務系業務の安定運営を目的とした業務職制度の導入及び活用の申し入れ」の第1回労使協議に向けて、質疑案の検討などの対策を行った。別途、協議報告および意見集約依頼を発信する予定のため、対応をお願いしたい。

## [報告事項]

### 1 フード連合関連

#### (1) フード連合 第23回定期大会

日時:9月2日(月) 方法: 集合型対面形式

フード連合は2002年11月に結成され、現在(2024年7月時点)では258単組、116,471名が加盟する組織となっている。今期は2年制の運動方針の2期目となる。①食品関連労働者の総結集、②組織力の向上・連帯の強化、③総合的な生活改善、雇用・労働環境の整備、④産業政策の確立・実現、⑤ジェンダー平等をはじめとした多様性の推進、及び社会性を持った労働運動の実現に取り組むこととしている。大会では「2024 春季生活闘争のまとめ(案)」等4つの議案について全て可決された。当労組からは、赤木委員長と松本副委員長が代議員として出席した。

## (2) 製粉部会 第23回全国会議

日時:9月1日(日) 方法:集合型対面形式

製粉部会の2024年度の運動方針や活動予算などについて審議を行った。また部会役員およびフード連合委員を選出した。当労組から赤木委員長が製粉部会事務局長に、西村書記次長が製粉部会事務局次長に選出されている。当労組からは、赤木委員長、松本副委員長、西村書記次長が出席した。

## (3) 水産冷食部会 第23回全国会議

日時:9月2日(月) 方法:集合型対面形式

今期の部会活動計画や活動予算などについて審議を行った。また部会役員およびフード連合委員を選出した。当労組からは赤木委員長、島津書記長、西村書記次長が会議に出席した。

## (4) 教育費負担軽減・奨学金制度改善に向けたアピール

フード連合伊藤敏行会長が副会長を務める労働者福祉中央協議会(中央労福協:芳野友子(連合会長)会長)では、教育費負担軽減・奨学金制度改善(①すべての学生対象とした、大学、高専、専門学校の授業料半額、②大学等修学支援制度の拡充、③奨学金返済負担軽減)の取り組みを行っており、フード連合よりこの取り組みへの協力要請があった。本部としてもその取り組みに賛同し、活動に協力したいと考えている。詳細は別紙参照願いたい。

## 2 その他

### (1) エンジニアリング産業労働組合協議会(CEU)

9月7日に第58回定期大会が開催され、松本副委員長が出席した。

エンジニアリング産業労働組合協議会は、友誼団体としてエンジニアリング関連産業の労働組合9労組が参加しており、組織内に日清エンジを抱える日清製粉労働組合としても70期より参加し、情報交換を行っている。

### [今後のスケジュール]

9/24-10/7	第1回支部訪問
10/22-24	第3回中央執行委員会
10/25	支部長・書記長会議
11/6	グループ労使協議会
11/7	労使協議会(グループ本社)
11/7	労使協議会(ウェルナ)
11/12	労使協議会(製粉)
11/18	労使協議会(エンジ)
11/20	労使協議会(ファルマ)
11/11-13	第4回中央執行委員会

11/18-12/3 第2回支部訪問  
12/11-12 第5回中央執行委員会  
12/13 支部代表者会議

以上